

校長より



令和3年4月26日

第48期278名の新入生を迎え、令和3年度がスタートしました。在籍生徒数は、873名となりました。4月7日に挙行了しました入学式では、この一年間は我慢しなければならないことが多く、氣力を失いかけた時期もあったかも知れませんが、仲間と支え合い、家族に励まされ、中学校の先生方の温かい言葉によって、しっかり自分の「想い」を持ち続け、成果をあげた新入生にお祝いの言葉を述べました。

本校での高校生活を通じて、豊かな人生を歩むために育みたい3つの豊かさについてお話ししました。一つ目は知的豊かさで、幅広い知識と教養を身につけて欲しいと思います。二つ目は人間関係の豊かさで、学校行事や部活動を通じて、ともに課題に取り組み困難を乗り越えながら互いの存在を肯定し合える関係性を身につけて欲しいと思います。三つ目は経済的な豊かさで、最大限自分を高めて卒業後の進路目標を実現することで、経済的に自立して、社会的な役割を持つことに喜びを感じるようになって欲しいと思います。藤沢西高校は、伝統的にこれらの力を身につけ、卒業生の皆さんは社会で活躍しています。様々な場所で活躍されている藤沢西高校の卒業生に出会います。皆さん藤沢西高校の卒業生であることを笑顔で教えてください。その言葉に、母校を思う卒業生の「誇り」を感じ取ることができます。新入生の皆さんも、西高の誇り（プライド）を持ち充実した高校生活を送ってもらえることを期待しています。

入学式翌日の対面式も、感染症対策として体育館で密にならないように、3年生と2年生が前半後半で入れ替わる二部構成で行いました。3年生、2年生、それぞれの立場で代表者の挨拶があり、工夫から新たな発見がありました。新型コロナウイルス感染症対策については、これからもしばらく続きますが、工夫による新たな発見も大切にしていきたいと思います。若年層に症状の出やすいと言われている変異株に対する対応も慎重に徹底して行いながら、教育活動を行ってまいります。